

令和 7 年度 研究部事業報告用紙

技術・家庭科

部

(1) 経過報告

	月	日	曜日	内 容	会 場
1	4	28	月	集中部会	磐周教育研究所
2	5	9	金	地区教研①	袋井・森:周南中学校 磐田:神明中学校
3	5	20	火	技術・家庭部小委員会①	磐周教育研究所
4	6	3	火	技術・家庭部小委員会②	磐周教育研究所
5	6	13	金	地区教研②(合同研修)	技:豊田南中学校 家:神明中学校
6	6	19	木	技術・家庭部小委員会③	磐周教育研究所
7	8	6	水	静教研 夏季大会	豊田南中学校
8	9	16	火	技術・家庭部小委員会④	磐周教育研究所
9	10	17	金	地区教研③(合同研修)	技:磐田第一中学校 家:豊田南中学校
10	11	21	金	技術・家庭部小委員会⑤	磐周教育研究所
11	1	6	火	地区教研④	袋井・森:周南中学校 磐田:神明中学校

(2) 反省及び磐周全体に関する課題と改善策

今年度も小学校家庭科の先生方にも多く参加していただき、小中学校の交流ができたことで、中学校での学習を見据えた研修ができた。来年度も各学校1名以上の参加をお願いし、子どもたちが系統的な学びができるような授業づくりを一緒に学んでいきたい。

各学校の分掌等で難しいかもしれませんが、中学校技術・家庭科の人数は少ないため、技術・家庭科部会への参加をお願いしたい。

研修テーマを意識した授業実践を増やすことや、来年度は発表に向けての準備を協力して進めていきたい。